

ライチ便り No. 35

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2017 年 7 月号～

<http://lychee-club.jp/>

酷暑お見舞い申し上げます。

信じられないことですが、前回のライチ便りから半年が過ぎていたんですね！ライチ便りの発行がこんなにも遅れて、申し訳ありません。その間、ライチ倶楽部の年次総会があって、大幅な役員交代があって、7 月には恒例のライチ狩りにも行って…。

今回は凝縮してご報告します。

新たな役員の陣容で、新年度の活動がスタートしました

渡邊正光元福岡市副市長がわが福岡広州ライチ倶楽部会長に就任してくださったのは昨年の総会からでしたが、体調のご都合で辞任の希望が寄せられ、今総会で西日本新聞社会長の川崎隆生さんを新会長に選出しました。また 2 名の副会長のうち、西日本鉄道株式会社の高崎繁行さんが同社の清水信彦さんに交代。福岡市女性翼の会から出していただいている理事も、翼の会の会長交代により藤田喜代子さんに代わって小野和枝さんが就任されました。さらに今年 3 月まで福岡市上海事務所所長として活躍されていた奥田聖さんが、新たに理事に加わってくださったことにより、役員の陣容が全体として大いに若返り、活気あるものになりました。

ライチ狩りは今年も増城で行いました

今年で 9 回目を数えたライチ狩り広州訪問。毎回参加という人が事務方を除いて 4 人もいて、いつも同じ所では面白くないという意見も出されたため、今回は南沙方面に行ってみようかと計画しました。広州の友人たちの感覚では、南沙はライチの名所というわけではなさそうでしたが、旅行社ベースの事前調査では大丈夫、と言われていたので敢えて計画を実行したのでした。

ところが例年になく多雨のため、もと



もと多くない南沙のライチはもう無くなった、と出発直前に連絡が入り、ライチ狩りはまた今年も増城へ。やはり増城はライチの名産地のようです。雨にぬれたライチの実を引っ張るたびに落ちてくる雫に濡れながら、今年もたくさん収穫しました。



南沙に到着した日、元南沙の副区長でもあった旧友の劉建偉さんが、私たちの昼食場所に、南沙のライチを届けてくださって、計画倒れとなった幻のライチを賞味させてくださいました。また自ら湿地公園やひまわり公園に案内してくださいました。

広州最後の夜には、今年も外事弁公室の曾慶椿副主任さんや、陳潔処長、新しい福岡交流担当の呉さんをはじめ、福岡での研修経験者の友人たちが大勢集まってくださり、手土産の焼酎で乾杯を重ね、賑やかな交流のひと時を過ごしました。



←挨拶する峯団長

劇団道化による児童劇「三匹のコブタ」公演のお知らせ

例年行われていた広州の大学で日本語を学ぶ学生たちによる企業文化体験“インターンシップ交流”が今年も行われなくなって物足りない気分でしたところへ、当倶楽部の団体会員である劇団道化が、日中国交正常化 45 周年を記念して、中国語による児童劇「三匹のコブタ」を公演してくれることになりました。お近くの方、興味のある方は是非ご覧ください。(事前にご連絡ください)

日 時：8 月 20 日（日）11 時～（受付：10 時半～）

場 所：城浜保育園 2 階ホール（福岡市東区城浜団地 8－4）

主 催：福岡広州ライチ倶楽部

後 援：中華人民共和国駐福岡総領事館

参加料：無料

連絡先：張曉東 携帯：080-6422-2434 <mailto:g-chow@hakatako-futo.co.jp>

* 当倶楽部のHPとブログを開設しました。標記のアドレスに是非アクセスして下さい。

* 会費未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：3000 円 団体：一口 10000 円

* 会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。連絡先：y-chiba@lychee-club.jp